



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
コード番号 6455 URL <https://www.morita119.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 金岡 真一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 村井 信也 (TEL) 06-6208-1910
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	34,588	22.8	1,856	164.1	2,048	136.9	893	146.2
2023年3月期第2四半期	28,156	4.2	702	125.3	864	37.0	363	38.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,436百万円(420.4%) 2023年3月期第2四半期 468百万円(△70.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20.38	—
2023年3月期第2四半期	8.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	129,214	85,843	65.7
2023年3月期	123,986	84,213	67.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 84,839百万円 2023年3月期 83,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	23.00	43.00
2024年3月期	—	24.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	10.6	8,100	59.4	8,600	45.4	5,500	37.6	125.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	46,918,542株	2023年3月期	46,918,542株
2024年3月期2Q	2,981,847株	2023年3月期	3,111,634株
2024年3月期2Q	43,862,491株	2023年3月期2Q	44,038,676株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替相場の円安進行、エネルギー価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画「Morita Reborn 2025」に掲げたグローバルな総合防災ソリューション企業の実現に向け、企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は53,991百万円（前年同四半期比814百万円減、1.5%減）、売上高は34,588百万円（前年同四半期比6,432百万円増、22.8%増）となりました。損益につきましては、営業利益は1,856百万円（前年同四半期比1,153百万円増、164.1%増）、経常利益は2,048百万円（前年同四半期比1,183百万円増、136.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は893百万円（前年同四半期比530百万円増、146.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、国内において製品の売上が堅調に推移したことから、売上高は16,213百万円（前年同四半期比29.8%増）となりました。

②防災

防災事業は、消火器及び消火設備の売上が順調に推移し、売上高は10,302百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は2,861百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は5,209百万円（前年同四半期比16.3%増）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に集中する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

当第2四半期連結会計期間の総資産は129,214百万円（前連結会計年度末比5,227百万円の増加）となりました。

流動資産は、73,799百万円となり3,029百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が1,190百万円、棚卸資産が10,835百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が10,049百万円減少したことによるものです。

固定資産は、55,415百万円となり2,198百万円増加しました。うち有形固定資産は、34,953百万円となり1,699百万円増加しました。これは主に、建物及び構築物が2,997百万円増加した一方で、建設仮勘定が1,564百万円減少したことによるものです。投資その他の資産は、18,099百万円となり655百万円増加しました。

流動負債は、33,799百万円となり3,477百万円増加しました。これは主に、電子記録債務が1,320百万円、短期借入金が1,537百万円増加したことによるものです。

固定負債は、9,570百万円となり119百万円増加しました。

純資産は、85,843百万円となり1,630百万円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が449百万円、為替換算調整勘定が1,101百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.1%から65.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,046百万円増加の20,698百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,176百万円の収入（前年同四半期は1,329百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,882百万円の計上、売上債権の減少額10,897百万円で資金が増加した一方で、棚卸資産の増加額10,020百万円で資金が減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,443百万円の支出（前年同四半期は977百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,168百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、322百万円の収入（前年同四半期は2,179百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額1,434百万円で資金が増加した一方で、配当金の支払額1,005百万円で資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、現時点では、2023年4月28日に公表いたしました予想から変更しておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,963	21,154
受取手形及び売掛金	25,576	15,527
電子記録債権	2,156	2,628
商品及び製品	3,336	4,617
仕掛品	10,230	17,941
原材料及び貯蔵品	7,141	8,984
その他	2,518	3,073
貸倒引当金	△154	△128
流動資産合計	70,769	73,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,648	12,646
機械装置及び運搬具（純額）	2,289	2,532
土地	18,753	18,739
建設仮勘定	1,768	203
その他（純額）	794	831
有形固定資産合計	33,254	34,953
無形固定資産		
のれん	1,491	1,376
その他	1,027	986
無形固定資産合計	2,518	2,362
投資その他の資産		
投資有価証券	11,656	12,268
退職給付に係る資産	1,660	1,664
その他	4,134	4,173
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	17,443	18,099
固定資産合計	53,216	55,415
資産合計	123,986	129,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,081	10,356
電子記録債務	8,645	9,966
短期借入金	-	1,537
未払法人税等	936	1,051
賞与引当金	1,051	1,087
役員賞与引当金	140	73
製品保証引当金	447	351
リコール関連引当金	96	85
その他	7,921	9,289
流動負債合計	30,321	33,799
固定負債		
退職給付に係る負債	3,833	3,939
役員退職慰労引当金	13	14
その他	5,603	5,616
固定負債合計	9,451	9,570
負債合計	39,772	43,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	5,080	5,137
利益剰余金	73,293	73,179
自己株式	△3,450	△3,304
株主資本合計	79,670	79,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,512	4,961
繰延ヘッジ損益	11	△12
土地再評価差額金	△2,600	△2,600
為替換算調整勘定	1,363	2,465
退職給付に係る調整累計額	267	265
その他の包括利益累計額合計	3,553	5,079
非支配株主持分	990	1,004
純資産合計	84,213	85,843
負債純資産合計	123,986	129,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	28,156	34,588
売上原価	20,540	25,504
売上総利益	7,615	9,084
販売費及び一般管理費	6,913	7,227
営業利益	702	1,856
営業外収益		
受取利息	1	7
受取配当金	107	111
受取賃貸料	44	43
為替差益	-	9
その他	144	135
営業外収益合計	298	306
営業外費用		
支払利息	31	26
賃貸費用	5	6
為替差損	25	-
持分法による投資損失	35	42
その他	37	38
営業外費用合計	136	114
経常利益	864	2,048
特別利益		
固定資産売却益	4	3
投資有価証券売却益	31	-
特別利益合計	36	3
特別損失		
固定資産除売却損	1	10
関係会社株式評価損	4	-
移転費用	-	157
特別損失合計	5	168
税金等調整前四半期純利益	895	1,882
法人税等	532	974
四半期純利益	362	908
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	363	893

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	362	908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,061	450
繰延ヘッジ損益	△26	△23
為替換算調整勘定	935	1,019
退職給付に係る調整額	△2	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	261	82
その他の包括利益合計	105	1,527
四半期包括利益	468	2,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	471	2,419
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	895	1,882
減価償却費	930	1,011
のれん償却額	234	256
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△30
リコール関連引当金の増減額 (△は減少)	△25	△11
受取利息及び受取配当金	△109	△118
支払利息	31	26
持分法による投資損益 (△は益)	35	42
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△3	7
投資有価証券売却損益 (△は益)	△31	-
売上債権の増減額 (△は増加)	10,641	10,897
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,249	△10,020
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,658	154
その他	△983	△185
小計	707	3,912
利息及び配当金の受取額	113	120
利息の支払額	△31	△26
法人税等の支払額	△2,119	△830
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,329	3,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△867	△2,168
有形固定資産の売却による収入	16	18
無形固定資産の取得による支出	△178	△133
投資有価証券の売却による収入	127	-
貸付けによる支出	△21	△0
貸付金の回収による収入	89	0
その他	△143	△159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△977	△2,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△175	1,434
長期借入金の返済による支出	△408	-
自己株式の取得による支出	△575	-
配当金の支払額	△925	△1,005
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△93	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,179	322
現金及び現金同等物に係る換算差額	42	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,443	1,046
現金及び現金同等物の期首残高	29,132	19,651
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,688	20,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	12,487	8,398	2,790	4,476	28,152
その他の収益	—	—	—	3	3
外部顧客への売上高	12,487	8,398	2,790	4,479	28,156
セグメント間の内部売上高又は振替高	89	119	3	79	292
計	12,576	8,518	2,794	4,559	28,448
セグメント利益又は損失(△)	△344	561	314	164	696

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	696
セグメント間取引消去	2
棚卸資産の調整額	4
四半期連結損益計算書の営業利益	702

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	16,213	10,302	2,861	5,199	34,578
その他の収益	—	—	—	9	9
外部顧客への売上高	16,213	10,302	2,861	5,209	34,588
セグメント間の内部売上高又は振替高	80	154	1	110	346
計	16,293	10,457	2,863	5,319	34,934
セグメント利益	151	1,020	399	289	1,861

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,861
セグメント間取引消去	—
棚卸資産の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	1,856

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	22,054	+17.9
防災	9,633	+17.1
産業機械	2,996	+5.8
環境車輛	5,040	+10.7
合計	39,724	+15.7

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	40,207	△1.2	54,828	+26.9
防災	4,657	△3.3	6,483	△3.8
産業機械	3,269	+6.2	5,250	+8.5
環境車輛	5,856	△5.5	8,446	+8.9
合計	53,991	△1.5	75,009	+19.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	16,213	+29.8
防災	10,302	+22.7
産業機械	2,861	+2.6
環境車輛	5,209	+16.3
合計	34,588	+22.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。